

ハイジア第1回症例検討会 & ブラッシュアップセミナー

2007年11月3日・4日 東京秋葉原「UDXカンファレンス」

2007年11月8日 ハイジア会長 徳本美佐子

Oral Physician 歯科衛生士部会 **Hygeia**(ハイジア)

ハイジア第1回症例検討会 & ブラッシュアップセミナー

日時：2007年11月3日（土）・4日（日）
東京秋葉原「UDXカンファレンス」

内容：3日（土）

「ブラッシュアップセミナー」

（参加者）

- | | |
|----------------------|-------|
| ①歯科医院におけるホスピタリティー | （14名） |
| ②医院の仕組み作り | （15名） |
| ③グレーシーキュレットのシャープニング | （28名） |
| ④サリバテスト説明Q&A | （26名） |
| ⑤初期治療・検査結果から何を読み取るか？ | （45名） |
| ⑥口腔内写真撮影実習 | （18名） |

内容：4日（日）

1) 「第1回症例検討会」

参加者 60名

発表内容

①新人歯科衛生士の臨床から見えてきたこと

②クライアントの理解の枠組み

③真の予防を目指して 患者教育の難しさを痛感した1例

④歯科衛生士としての18年を振り返って

2) 「OHISを用いた歯周病のリスク評価」

3) 「マルメ大学研修報告」

4) 「SAT&ハイジアのサイト構築とブランディングについて」

5) 「熊谷先生の講評」

ブラッシュアップセミナー風景



講師の皆様ありがとうございました

Oral Physician 歯科衛生士部会 **Hygeia**(ハイジア)

「第1回症例検討会」風景



どの発表も
素晴らしかったよ



「第1回症例検討会」演目要旨

①「新人歯科衛生士の臨床から見えてきたこと」

柴田歯科医院 高橋典子 & 柴田先生

2年目を迎えた新人衛生士さんが、2006年のチームティング参加を機会に自分の目標を見つけ、「ハイジア歯科衛生士評価基準」を用い自己分析を行い、これまでの1年8ヶ月をチームティング参加前とその後、また結果を出すことの出来た症例に出会ってからと3期に分け、自己評価を行いました。

まず目標を持ち、足りない技術を得るためにセミナーに参加し、技術が身につくことによって、結果を出す事が出来、それがまた自分のモチベーションを上げることになった。

さらに、その2つの症例（成人と小児）を発表していただきました。

「第1回症例検討会」 演目要旨

② 「クライアント理解の枠組み」

永山歯科医院

佐藤咲子

養護施設での5年間の保母としての経験を通し学んだことを、歯科医院での新人教育に生かしていることという発表でした。

「三つ子の魂百までも」のことわざ通り、新生児から大人への成長過程で、時期を逃すと身につかない事柄があること、乳児期、幼児期、壮年期の特徴を知り、どのように患者さんの対応に生かすかということをお話くださいました。

永山歯科医院では入局したばかりの新人さんに「人間の尊厳の概念」ということをまず理解してもらおうということでした。

「第1回症例検討会」演目要旨

③「真の予防を目指して・患者教育の難しさを痛感した一例」

上野歯科医院 秋山恭子

16歳の急性壊死性潰瘍性歯肉炎の患者さんを通し、その病状に対する対応などを学んだものの、無断キャンセルを繰り返し、約束どおりに来院してもらえないという患者教育の難しさを痛感した一例を紹介してくださいました。

カップめん、お菓子、海苔弁などの食事記録から見る限り、健康観が高いとは思えず、2年目という若い歯科衛生士にとって、健康教育など生活に踏み込んだ指導の難しさを感じたようです。会場に集まった先輩歯科衛生士の皆さんに、自分の持っている疑問や悩みを相談したいという発表でした。

「第1回症例検討会」 演目要旨

④「18年を振り返って」

鎌田歯科医院

岩本 絹代

入局して5～6年経った頃、アシスタント歯科衛生士として出会う患者さんの歯がどんどん無くなっていくことに疑問を感じ、歯科衛生士という仕事にやり甲斐を見出せず、毎年辞めたいと申し出ていたこと。その後、熊谷先生に出会い、「予防」という目標を持ち、医院の方向性を決めたものの、2年間は方向性を変えることによるスタッフ同士の意識の違いなどの問題が噴出し、辞めてしまうスタッフもいたり、大変な時期を乗り越え、やっとシステムが確立し、そんな中で出会った5年経過の2人の患者さんの症例を紹介してくださいました。

また、今まで出会った多くの患者さんの笑顔を紹介することで、歯科衛生士本来の仕事の喜びが伝わってくる、ベテラン衛生士ならではの発表でした。

「第1回症例検討会」感想

徳本 美佐子

今回は、新人歯科衛生士さん2人、ベテラン歯科衛生士さん2人の発表でした。経験年数が問題なのではなく、目標を持つこと、それに向かって自分に足りないことを学び続けること、担当患者さんを大切に思うことは皆に共通した課題で、その想いが、経験年数に関係なく、良い結果を生み出し、患者さんから評価を受けることが出来るのだと感じました。

新人歯科衛生士さんがチームミーティングで目標を持ち、「ハイジアの評価基準」を参考に歯科衛生士としての力量を自己分析し、ハイジアのセミナーに参加しながら育ってきている姿を拝見し、私のほうが皆のためにもっと頑張らなければと励まされました。

毎日の忙しい仕事で中、症例作りは大変だったと思います。しかし、症例発表を作ることで、自分の症例を見つめなおすことが出来、大変だった分、必ず成長していると思います。素晴らしい発表をありがとうございました。これからも患者さんのために頑張ってください。

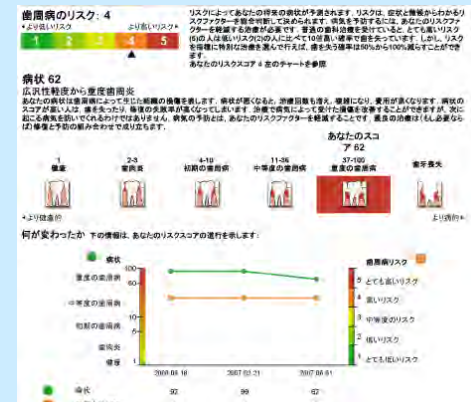
Oral Physician 歯科衛生士部会 **Hygeia**(ハイジア)

「OHISを用いた歯周病のリスク評価」要旨

今回の参加者の中で、ルーティーンにOHISを使っている医院は1件だけでした。OHISはどのように使うのか、またそこから読み取れるものは何なのかを、徳本の症例を用い、オーラルケアの歯科衛生士・関山牧枝さんに教えていただきました。

その場で実際に入力していただくことで、入力に必要な項目や、入力にかかる時間なども体感でき、また、OHISの使用により、今まで経験で判定していたリスクを、客観的に判断が出来ることが理解できました。患者さんへの説明での使い方も教えていただきました。

グラフが下がらない場合の意味や、対応の仕方も分りました。熊谷先生からのコメントもOHISの理解につながったと思います



「マルメ大学研修報告」要旨

徳本 美佐子

2007年9月23日～30日に行われたマルメ大学研修に参加し、歯科衛生士の目を通して感じたことを発表しました。

この研修の大きな目的は、歯科医療者としての哲学を学ぶことでした。マルメには、医療、教育、福祉すべてにおいて、「誰のために何のために」と問われたとき、その中心に「国民」の「人間としての尊厳」があると感じました。歯科衛生士教育も、学生がプロとして自立することに焦点をあててカリキュラムが考えられており、卒業と同時に開業することもできるとのことでした。日本と同じ、いや、むしろ少ない2年という教育の中で、SRP・T, B, I・PMTCなどは勿論、浸麻や伝麻、レントゲン撮影もできるという大きいな違いはどこから生まれてくるのかと考えさせられてしまいました。熊谷先生から「哲学」を学んでいたつもりですが、理屈ではない「風」を参加者全員が感じた研修でした。

詳しい研修内容はSATのホームページに寄せられた多くの感想文をご覧ください。たくさん読んで、さらに良くお分かりいただけたらと思います。

Oral Physician 歯科衛生士部会 **Hygeia**(ハイジア)

マルメ大学研修風景



マルメ大学



講師の先生方とD.BrattHall先生

素晴らしい研修を
ありがとうございました
D.BrattHall先生のご冥
福を心よりお祈りいた
します



Bo Krasse先生の授業



実習風景



小児歯科

Oral Physician 歯科衛生士部会 **Hygeia**(ハイジア)

「SAT & ハイジアのサイト構築とブランディングについて」

今後、ホームページを用い、Oral Physician を一般の方々に広く知っていただいたり、会員同士の情報交換をしたり、勉強できるサイトを持ったりなど、SATとハイジアの将来を模索した提案をディー・ブレインの伊藤さんを中心にお話してくださいました。

懇親会の様子

11月3日(土)

講師の太田先生、サフオートの鈴木さん、発表者のみなさんを囲んで中華料理を食べながら懇親会を行いました。

ハイジアのセミナーは、同じ目的意識を持った仲間が、お互いの悩みを打ち明けたり、励ましあったり出来るこの懇親会も、有意義な学びの場になっています



Oral Physician 歯科衛生士部会 **Hygeia**(ハイジア)

ハイジア第1回症例検討会 & ブラッシュアップセミナー

アンケート結果

アンケート対象者数(回答数)

<参加区分別アンケート回答者数(率)>

・ 歯科医師	4名	(8.3%)
・ 歯科衛生士	38名	(79.6%)
・ アシスタント	2名	(4.1%)
・ 歯科技工士	1名	(2.0%)
・ 受付	2名	(4.1%)
・ その他(不明)	1名	(2.0%)

合計 48名

<ブラッシュアップセミナーについて >

Q. 複数のテーマを選べる形式はがいかがでしたか？

とても良かった 27名 (61.4%)

良かった 16名 (36.4%)

良くなかった 1名 (2.2%)

<ブラッシュアップセミナーについて >

Q. 意見・要望などをお聞かせください

- ・ テーマを選べるセミナーは初めてでした。聞きたいことを選んでよかった
- ・ 咬合が深く関係している症例やX-Rayの読影のセミナーを希望
- ・ DHの技量・知識を自己申告し、上、中、下に分けてディスカッションできる場があると良いと思う。意見を出し合える場が絶対に必要！！
- ・ 自分に現段階で足りない部分を補う意味で、複数のテーマから選択できる形式は良いと思った
- ・ 今回は人数が少ないこともあって、質問しやすく、自分が学ばなければならないことが良くわかってよかった
- ・ 当院でも発表できるように指導していきます。そのための良い時間・Caseを頂くことができました
- ・ X-rayの読み方がとても勉強になりました 今後もっと読影をやって欲しい

Oral Physician 歯科衛生士部会 **Hygeia**(ハイジア)

<ブラッシュアップセミナーについて >

Q. 意見・要望などをお聞かせください

- ・ 選択して受講できるのは良いが、3つしか受けられないのが残念だった
1つの受講時間が90分というのには長いようで短かった
- ・ スタッフ間のコミュニケーション作り・院長との関わり・目標設定の取り方などのセミナーを希望
- ・ 自分が出来なかったところが改善できた（シャープニング）
- ・ 自分の出来ていないところを改善できなかった（シャープニング）
- ・ シャープニングの実技、大変わかりやすく、臨床で役立ちそうです
その他のセミナーもこれから参考にしたいです
- ・ 欲張りなせいか全部の講義が聴ければよかった。基礎編、アドバンス編と対象を分けてはどうでしょうか？
- ・ シャープニングは学校で習ったものと違い分りやすかった
- ・ シャープニングは大きなキュレットを見ながらでき、分り易かった

Oral Physician 歯科衛生士部会 **Hygeia**(ハイジア)

<ブラッシュアップセミナーについて >

Q. 意見・要望などをお聞かせください

- ・ 今回受講できなかったものを受講したい
- ・ シャープニング→実際に手を取って指導を受けたためになった
サリバー→症例から具体的なことを理解できた
写真→実習が出来苦手なところを克服できた
- ・ 困難な部位のSRPの研修を希望
- ・ 1つの医院で多くのDHが参加している場合、分かれて受講できよいが、人数が少ない場合、大変だったと思う 本当はもう2つ聞きたかった
- ・ 直接見てもらえるセミナーは少ない中で、実践で教えてもらえて良かった
- ・ 次回も少人数で、SRP, PMTCなどがあれば嬉しいです
- ・ その場で実践でき確認してもらえるセミナーで良かった 毎年やって欲しい

Q. 今回のセミナーで興味深かったこと、課題、改善点は？

- ・ サリバテストもプロービングやレントゲンからの情報も今まで自分の目では見落としていたことがあり、再度勉強になりました また、今後の意欲にもつながりました
- ・ マルメ大学の研修の様子がとても分りやすく、楽しかったです 日本の歯科衛生士も頑張らなければ！
- ・ 経験年数が近いこともあり、岩本さんの症例が興味深かったです
- ・ 佐藤さんが後輩に行く「人間の尊厳の概念」是非聞いてみたいと思いました
- ・ 岩本さんの症例が印象深かったです 患者さんに貢献しようという想いがあったから、院内やスタッフ間で抱えた問題も乗り越えられたのかなと思いき感動しました
- ・ 予防と治療の混在を避けようと努力している最中なので、岩本さんの発表は興味深かった

Q. 今回のセミナーで興味深かったこと、課題、改善点は？

- ・ Dr, DH, その他のスタッフにとって良いセミナー内容と思う　しかしながらこの想いが出席されていない方々に伝わらないのがとても残念である
- ・ マルメ研修の内容がとても興味深く、一度参加してみたいと思った
- ・ サリバテストは、ただ単に結果のみを伝えてしまっていた。患者さんの生涯を考えてリスクと思うことが伝わっていなかったため、メンテナンス　が継続されなかったと思う。生活スタイルを把握することの重要性を学んだ。サリバテストの重要性を自分がもっと理解し、それを患者さんに提供　していく必要性を感じた
- ・ 症例発表を一緒に考えて意見を述べ、学びあうことがとても大切だと思った。自分が悩んでいる問題点や考え方のヒントを得ることが出来、とても　共感できた
- ・ OHISとカリオグラムを1つの判断基準としてルーティン化出来るような仕組み考えたいと思った

Q. 今回のセミナーで興味深かったこと、課題、改善点は？

- ・「サリバテスト説明Q&A」は楽しく勉強させていただきました。また、どの講義も患者さんを守るには、どれだけ生活習慣に入り込んで意識を高められるかが重要だと思った。患者さんに、どれだけ変化したか実感してもらうために、資料も集めないといけないと思った
- ・レントゲンの読み方がとても良かった。2日目は時間がおしてしまい、集中力が続かない部分がありました。時間厳守でお願いいたします
- ・同じ経験年数（2年）のDHの症例発表が聞けてとても勉強になりました
- ・メンテナンス患者を増やすための参考になった。また、歯科衛生士としての意識の向上を目指し頑張る意欲を持った
- ・様々な症例を聞くことが出来、その症例に対する処置や動機付けがどのようにされているか学べて興味深く聞いていました

Q. 今回のセミナーで興味深かったこと、課題、改善点は？

- ・ サリバテストの説明で、患者さんに押し付けているところがあったかなと感じた。1つ1つ出来るところから進めていきたいです
- ・ グレーシーキュレットのシャープニングの時間がもう少し長いと良かった
- ・ ディスカッションがいつも出来ないので参加する仕組み作りをする。当ててみる。何か話すかも。自分も含めて
- ・ 他の医院の強みと当医院の弱みが明確になってよかった
- ・ 症例発表では新人歯科衛生士の方がとても頑張っていて良いことだと思いました
- ・ 岩本さんの「この18年を振り返って」で、先生、スタッフが気持ちを1つということに、当院はDH同士ス、タッフ全員が同じ思いでいるかが課題だったのではないかと思う

Q. 今回のセミナーで興味深かったこと、課題、改善点は？

- ・ 何となくレントゲンを見ていたので、歯槽硬線などの見方が分ってよかった
- ・ 「サリバテスト説明Q&A」が今の私には興味深く、こんな衛生士さんに担当になって欲しいなと思いました。「クライアントの理解と枠組み」は確かに新人DHに聞かせてやりたいと思いました。私も入局時代に聞いたかったです
- ・ 実習付きのセミナーは良いと思った
- ・ 常に前進していけるよう医院の仕組みに取り組むともっと明確にスタッフが動ける気がしました
- ・ 実習の時間が短かった
- ・ 「医院の仕組み作り」はISO取得中なのでとても参考になった。ISOの言葉が理解できるようになってきたので聞きやすかった

Q. 今回のセミナーで興味深かったこと、課題、改善点は？

- ・ 自分（25）よりも若いDHさんが頑張っている姿がとても伝わってきました。同じ目標を持って取り組む方達で症例発表をしあうことが、すごく自分の励みになりました
- ・ 若いDHさんたちの発表で、頑張りとやりがいを感じさせられた。設立メンバーの方々は、たくさんの経験があるからこそその発表だと思う。共感できるところ、参考になるところがたくさんありました。

Q.セミナー全体の感想 ハイジアへの要望 その他

- ・ 熊谷先生のご講演があるといいと思った
- ・ 一日通して、うちの医院はいつまでたっても良くなならないだろうと思いました
- ・ 現場の生の声を聞くことが出来てよかったです。駅から近くて便利でした
- ・ 新人教育にかなりの時間をかけています。学校在学中にこのような話を聞くことが出来れば、本人の目標がはっきりして、本人のためにもなると思いました
- ・ より一層のハイジアの成長のために、Hpなどで一部動画で見られるようにすると、より出席者が増えるのではないか
- ・ メンテナンス料のカットが4月の改正に考えられていますので、力量を上げた対応が当院では必要になっております。ありがとうございました

Q. セミナー全体の感想 ハイジアへの要望 その他

- ・ 都内でのセミナーで大変ありがたい。今後も都内でお願いしたいです
- ・ 実習も取り入れるなど、とても良いセミナーだった
- ・ とても勉強になるセミナーでした ありがとうございます
- ・ 明日から実行できそうなことがいくつもあったので、実行していきたいです
- ・ 自費診療のメンテについてのセミナーを希望
- ・ もっと宣伝し参加者を募るべきだと思う
- ・ 歯科衛生士の発表がとても参考になりました 今後も参加したいです
- ・ 会場のアクセスも良く参加しやすかった

Q. セミナー全体の感想 ハイジアへの要望 その他

- ・ こんなセミナーこそ新人DHに聞かせたかった 次回はつれてきます 明日からの自分も見つめなおします
- ・ 毎日の業務の中で、本当にこれでいいのか？という思いが募る日々でしたが、皆さんもこれでいいのかという思いを抱き、日々努力し成長していること、皆同じ思いであるということ、私はまだまだ勉強不足であることを痛感させられました 自分の目指すところをもう1度考え成長しなければならぬと思いました
- ・ スキル・知識共にとても未熟な点がほとんどなので大変勉強になりました
- ・ ブラッシュアップセミナーは、もう少し多く受講できるようになるといいと思う
- ・ 実習の時間が短いように思いましたが、少人数のセミナーは気楽に質問が出来受講しやすかったです

Q.セミナー全体の感想 ハイジアへの要望 その他

- ・ マルメ大学の研修報告はとてもモチベーションが上がりました
もう1度書籍を読みなおし、患者さんに対して正確かつ適切なアドバイスが出来るよう頑張りたいと思いました
- ・ 自己分析できるようなセミナーを受けたいです （その場で口腔内写真や知識・技術を評価出来るような）
- ・ 将来こんな歯科衛生士さんになりたいと思える歯科衛生士さんのお話を聞いたり、自分と同じ位のが人、同じ様な悩みを持って臨床に臨んでいる姿を見ることが出来、本当に良かったです

皆様、ありがとうございました

ハイジアにとって、7回目となる今回のセミナーは、ハイジアの「歯科衛生士評価基準」の「自分に足りないところを学ぶ」こと「症例発表が出来るようになる」ことを目的に行いました。

アンケートから、参加者の皆様から概ね好評を頂いておりますが、反省点として、実習については十分な時間がなかったこと、もっと多くの方に参加していただくための工夫が必要なことを感じております。皆様に頂いたご意見を参考に、今後の活動に活かして行きたいと思っております。



SAT事務局の皆様と坪山さん

最後に、今回ご協力いただいた熊谷先生、太田先生、鈴木昇一様、三浦綾子様、堀尾芳裕様、河村晴美様、関原牧枝様、横山沙織様、SAT事務局の皆様本当にありがとうございました。

徳本 美佐子